

第一種動物取扱業申請書

R4.6.22版

| 書類 | 業種・種別 | 法人 | | 個人 | |
|--------------------------|--|-------|-------|-------|-------|
| | | 販売貸出し | その他※1 | 販売貸出し | その他※1 |
| <input type="checkbox"/> | 第一種動物取扱業登録申請書 (様式第1) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| <input type="checkbox"/> | 登記事項証明書 (原本・3ヶ月以内発行のもの) | ○ | ○ | — | — |
| <input type="checkbox"/> | 動物愛護管理法 第12条 第1項 第1号 から 第7の2号 までに該当しない事を示す書類 (参考様式第1) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| <input type="checkbox"/> | 第一種動物取扱業の実施の方法 (様式第1別記) | ○ | — | ○ | — |
| <input type="checkbox"/> | 飼養施設の平面図 (様式はありません) | ○※2 | ○※2 | ○※2 | ○※2 |
| <input type="checkbox"/> | ケージ等の規模を示す平面図・立面図 (様式はありません) | ○※3 | ○※3 | ○※3 | ○※3 |
| <input type="checkbox"/> | 飼養施設付近の見取り図 (地図・様式はありません) | ○※2 | ○※2 | ○※2 | ○※2 |
| <input type="checkbox"/> | 役員の氏名及び住所を記載した書面 (様式はありません) | ○ | ○ | — | — |
| <input type="checkbox"/> | 犬猫健康安全計画 (様式第1別記2) | ○※4 | — | ○※4 | — |
| <input type="checkbox"/> | 動物取扱責任者の資格要件を満たす証明 (資格者証 及び 従事期間の証明書等) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| <input type="checkbox"/> | 土地・建物の事業の実施に必要な事業所及び飼養施設に係る権原を示す書類 ((1) 又は (2)、該当する場合は(3)) (1) 固定資産税納税通知書、登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書 のいずれかの原本及びその写し (2) 賃貸契約書の原本及びその写し (3) 上記(1) (2)の名義人と申請者が異なる場合は、所有者 又は 管理受託者から場所使用の承諾証明書 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| <input type="checkbox"/> | 申請手数料 16,000円 (同時申請の場合2業種目から8,000円) | ○ | ○ | ○ | ○ |

※1 保管、訓練、展示、競りあわせ業、譲受飼養業 ※2 飼養施設がある場合 ※3 犬又は猫の飼養施設がある場合(一時預かりを除く) ※4 犬猫等販売業者に限る

切り取る

様式第1(第2条第1項関係)

| | | | | |
|-------|-------|---------|---------|-------|
| 所 長 | 副 所 長 | 担 当 部 長 | 担 当 課 長 | 担 当 |
| ○ | ○ | | | |
| 整理番号 | | | 発 | 分任出納員 |
| 狭保第 号 | | | | |

令和 年 月 日

(宛先) 埼玉県狭山保健所長

氏 名

申請者

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

住 所 〒

電話番号

第一種動物取扱業登録申請書

動物の愛護及び管理に関する法律第10条第2項の規定に基づき、下記のとおり第一種動物取扱業の登録の申請をします。

記

| | | | | | |
|------------------------|---|---|--|--|--|
| 1 事業所の名称 | | | | | |
| 2 事業所の所在地 | | 〒 <input type="checkbox"/> 申請者住所に同じ 電話番号 | | | |
| 3 動物取扱責任者 | (1) 氏名 | 昭和・平成 年 月 日生 | | | |
| | (2) 要件 | <input type="checkbox"/> 獣医師 <input type="checkbox"/> 愛玩動物看護師 <input type="checkbox"/> 実務経験(年、経験場所:) <input type="checkbox"/> 飼養経験(年、経験場所:) <input type="checkbox"/> 教育(教育機関等:) <input type="checkbox"/> 資格(団体等:) | | | |
| 4 第一種動物取扱業の種別 | | <input type="checkbox"/> 販売 / <input type="checkbox"/> 保管 / <input type="checkbox"/> 貸出し / <input type="checkbox"/> 訓練 / <input type="checkbox"/> 展示 / <input type="checkbox"/> その他() (飼養施設の有無: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) | | | |
| 5 業務内容及び実施の方法 | (1) 業務の具体的内容 | | | | |
| | (2) 実施の方法 | 別記のとおり(販売及び貸出しの場合に限る。) | | | |
| 6 主として取り扱う動物の種類及び数 | (1) 哺乳類 | | | | |
| | (2) 鳥類 | | | | |
| | (3) 爬虫類 | | | | |
| 7 (飼養施設有の場合) 構造及び規模 | (1) 所在地 | 〒 <input type="checkbox"/> 事業所住所に同じ | | | |
| | (2) 構造及び規模 | ① 建築構造 | <input type="checkbox"/> 木造 / <input type="checkbox"/> 木造モルタル造 / <input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造 / <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 / <input type="checkbox"/> コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| | | ② 延床面積 | m ² | | |
| | | ③ 敷地面積 | m ² | | |
| | | ④ 材質 | 床面 | | |
| | | | 壁面 | | |
| ⑤ 設備の種類 | <input type="checkbox"/> ケージ等(個) <input type="checkbox"/> 照明設備 / <input type="checkbox"/> 給水設備 / <input type="checkbox"/> 排水設備 / <input type="checkbox"/> 洗浄設備 / <input type="checkbox"/> 消毒設備 / <input type="checkbox"/> 廃棄物の集積設備 / <input type="checkbox"/> 動物の死体の一時保管場所 / <input type="checkbox"/> 餌の保管設備 / <input type="checkbox"/> 清掃設備 / <input type="checkbox"/> 空調設備 / <input type="checkbox"/> 遮光等の設備 / <input type="checkbox"/> 訓練場 | | | | |

| | | |
|----|--|--|
| | (3) 管理の方法 | |
| 8 | 営業の開始年月日 | 令和 年 月 日 |
| 9 | ①事業所 | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| | ②飼養施設 | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 10 | 事業所以外の場所において重要事項の説明等をする職員(事業所の外で業務を行う場合) | <input type="checkbox"/> 動物取扱責任者に同じ 昭和・平成 年 月 日生 |
| | (2) 要件 | <input type="checkbox"/> 実務経験(年、経験場所：) <input type="checkbox"/> 教育(教育機関等：) <input type="checkbox"/> 資格(団体等：) |
| 11 | 事業所ごとに配置される重要事項の説明等をする職員 | <input type="checkbox"/> 動物取扱責任者に同じ 昭和・平成 年 月 日生 |
| | (2) 要件 | <input type="checkbox"/> 実務経験(年、経験場所：) <input type="checkbox"/> 教育(教育機関等：) <input type="checkbox"/> 資格(団体等：) |
| 12 | 事業所に配置される職員の最低数 | 人 |
| 13 | 営業時間等 | 時から 時までの間 (うち特性成猫の展示時間 : ~ :) |
| 14 | 犬猫等の繁殖を行うかどうかの別及び犬猫等健康安全計画 | 別記2のとおり(犬猫等販売業者に限る。) |
| 15 | 添付書類 | <input type="checkbox"/> 登記事項証明書/ <input type="checkbox"/> 申請者が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類/ <input type="checkbox"/> 動物取扱責任者が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類/ <input type="checkbox"/> 第3条第6項に規定する使用人が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類/ <input type="checkbox"/> 業務の実施の方法/ <input type="checkbox"/> 飼養施設の平面図/ <input type="checkbox"/> ケージ等の規模を示す平面図・立面図(犬又は猫の飼養又は保管を行う場合に限る。)/ <input type="checkbox"/> 飼養施設の付近の見取図/ <input type="checkbox"/> 事業所及び飼養施設の土地及び建物について事業の実施に必要な権原を有することを示す書類/ <input type="checkbox"/> 役員の氏名及び住所/ <input type="checkbox"/> 犬猫等健康安全計画(犬猫等販売業者に限る。) <input type="checkbox"/> その他() |
| 16 | 備考 | |

備考

- 「3(2)要件」欄には、要件を満たす具体的な内容(教育機関及び専攻コースの名称、資格名等)を記入すること。また、飼養経験にチェックを入れた場合は、それを示す具体的な書類を添付すること。
- 「5(1)業務の具体的な内容」欄には、申請に係る業務の内容をできるだけ具体的に記入すること。また、販売業又は貸出業を営もうとする場合は、業務の実施の方法について本様式別記により明らかにした書類を添付すること。
- 「6 主として取り扱う動物の種類及び数」欄には、事業所で主として取り扱う動物の種類(種名)をすべて記入すること。また、飼養施設を有している場合は動物の種類ごとに最大飼養保管数を、飼養施設を有していない場合は1日当たりの最大取扱数を括弧書きで記入すること。なお、種の種類が困難な爬虫類等の動物の種類については、科名、属名等で記入すること。
- 「7(2)⑤設備の種類」欄には、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第2条第2項第4号に掲げる設備等を備えている場合に、備えている設備等にチェックをすることとし、ケージ等についてはその数を記入すること。
- 「7(3)管理の方法」欄には、ケージ等の材質、構造及び転倒防止措置を記入すること。
- 「9 権原の有無」欄は、所有権、賃借権等事業の実施に必要な事業所及び飼養施設に係る権原の有無についてチェックをすること。「9(2)飼養施設」欄は、飼養施設を有する場合にチェックをすること。
- 「10 事業所以外の場所において重要事項の説明等をする職員」及び「11 事業所ごとに配置される重要事項の説明等をする職員」欄には、要件を満たす具体的な内容(教育機関及び専攻コースの名称、資格名等)を記入し、必要に応じて成績証明書等を添付すること。また、該当する職員が複数名在籍する場合は別紙に記載して添付すること。
- 「12 事業所に配置される職員の最低数」欄には、犬又は猫の飼養若しくは保管を行う場合は、常勤職員の数に加え、常勤職員以外の職員については、当該職員のそれぞれの勤務延時間数の総数を当該事業所において常勤の職員が勤務すべき勤務延時間数で除した数値(整数未満の端数がある場合は、当該端数を切り捨てる。)を最低数に合計して記載すること。
- 「13 営業時間等」欄には、複数の特定成猫の展示を行う場合は、それぞれの特定成猫の展示開始時刻及び展示終了時刻のうち最も早い時刻から最も遅い時刻までの時間を記入すること。
- 「15 添付書類」欄は、添付する書類にチェックをすること。
- 「16 備考」欄には、次に掲げる事項を記入すること。
 - 申請する事業が、他の法令の規定により行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - 動物の愛護及び管理に関する法律第12条第1項第5号の2、第6号又は第7号に掲げる者に該当し、若しくは該当した者である場合、又は同法に基づき第一種動物取扱業の登録を取り消され、若しくは業務の停止を命じられたことがある場合は、その旨及び処分の日付
 - 申請の際、事業所又は飼養施設が完成していない場合は、その竣工予定日
 - この申請に係る事務担当者が申請者と異なる場合は、事務担当者の氏名及び電話番号
- この様式による登録の申請は、第一種動物取扱業の種別ごと、事業所ごとに行うこと。ただし、同一の事業所において複数の種別の業務を行う場合であって、これらに係る登録を同時に申請する場合は、申請書は業種ごとに別冊で作成し、共通する添付書類についてはそれぞれ1部提出すれば足りるものとする。
- この申請書及び添付書類の用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

動物愛護管理法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類

氏 名

申請者 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

住 所 〒

電話番号

以下の者は、下記事項のいずれにも該当しません。

- 申請者
- 使用人
- 当該法人の役員
- 動物取扱責任者

| 事 項 | |
|-----|---|
| 1 | 精神の機能の障害によりその業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者 |
| 2 | 破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者 |
| 3 | 動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年法律第105号。以下「法」という。)第19条第1項の規定により登録を取り消され、その処分のあつた日から5年を経過しない者 |
| 4 | 法第10条第1項の登録を受けた者で法人であるものが法第19条第1項の規定により登録を取り消された場合において、その処分のあつた日前30日以内にその第一種動物取扱業者の役員であつた者でその処分のあつた日から5年を経過しない者 |
| 5 | 法第19条第1項の規定により業務の停止を命ぜられ、その停止の期間が経過しない者 |
| 5の2 | 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から5年を経過しない者 |
| 6 | 法律の規定、化製場等に関する法律(昭和23年法律第140号)第10条第2号(同法第9条第5項において準用する同法第7条に係る部分に限る。)若しくは第3号の規定、外国為替及び外国貿易法(昭和24年法律第228号)第69条の7第1項第4号(動物に係るものに限る。以下この号において同じ。)若しくは第5号(動物に係るものに限る。以下この号において同じ。)、第70条第1項第36号(同法第48条第3項又は第52条の規定に基づく命令の規定による承認(動物の輸出又は輸入に係るものに限る。))に係る部分に限る。以下この号において同じ。)若しくは第72条第1項第3号(同法第69条の7第1項第4号及び第5号に係る部分に限る。)若しくは第5号(同法第70条第1項第36号に係る部分に限る。)の規定、狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)第27条第1号若しくは第2号の規定、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(平成4年法律第75号)の規定、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(平成14年法律第88号)の規定又は特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)の規定により罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から5年を経過しない者 |
| 7 | 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者 |
| 7の2 | 法第19条第1項各号のいずれかに該当するとして登録の取消しの処分に係る行政手続法(平成5年法律第88号)第15条の規定による通知があつた日から当該処分をする日又は処分をしないことの決定をする日までの間に法第16条第1項第4号又は第5号の規定による届出をした者(解散又は第一種動物取扱業の廃止について相当の理由がある者を除く。)で当該届出の日から5年を経過しないもの |
| 2 | 前号の期間内に法第16条第1項第2号、第4号又は第5号の規定による届出をした法人(合併、解散又は第一種動物取扱業の廃止について相当の理由がある者を除く。)の役員であつた者であつて、前号に規定する通知があつた日前30日に当たる日から当該法人の合併、解散又は廃止の日までの間にその地位にあつたもので当該届出の日から5年を経過しないもの |

備考 この書類の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

第一種動物取扱業の実施の方法

氏 名

申請者 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

住 所 〒

電話番号

第一種動物取扱業の種別 販売業 貸出業

| 項 目 | 実 施 方 法 |
|---|---|
| 1 販売に供する動物の生育段階 | <input type="checkbox"/> 哺乳類に属する動物について、離乳等を終えて、成体が食べる餌と同様の餌を自力で食べることができるようになった動物を販売(ただし、犬又は猫については、出生後56日を経過した犬又は猫を販売) <input type="checkbox"/> その他() |
| 2 販売又は貸出しをしようとする動物の状態 | <input type="checkbox"/> 飼育環境の変化及び輸送に対して十分な耐性が備わった動物を販売又は貸出し <input type="checkbox"/> その他() |
| 3 販売又は貸出しをしようとする動物の健康状態の確認の方法 | <input type="checkbox"/> 2日間以上その状態(下痢、おう吐、四肢の麻痺等外形上明らかなものに限る。)を目視によって観察し、健康上の問題があることが認められなかった動物を販売又は貸出し <input type="checkbox"/> その他() |
| 4 販売をしようとする動物の現在の状況を見せること並びに対面による当該動物の適正な飼養又は保管に必要な情報の提供及び顧客による確認方法 | <input type="checkbox"/> 販売の契約に当たって、あらかじめ、当該販売に係る動物の現在の状況を直接見せるとともに、裏面①に掲げる動物の特性及び状態に関する情報を、顧客に対して対面により書面又は電磁的記録を用いて説明するとともに、当該情報提供を受けたことについて顧客に署名等による確認を実施(第一種動物取扱業者を相手方とする販売の場合は、一部の情報について必要に応じて説明) <input type="checkbox"/> その他() |
| 5 動物の治療、ワクチン接種等に係る証明書の交付の方法 | <input type="checkbox"/> 販売の契約に当たって、飼養・保管をしている間に疾病等の治療、ワクチンの接種等を行った動物について、獣医師が発行した疾病等の治療、ワクチンの接種等に係る証明書を顧客に交付 <input type="checkbox"/> 販売の契約に当たって、動物の仕入先から受け取った疾病等の治療、ワクチンの接種等に係る証明書がある場合に、これを顧客に交付 <input type="checkbox"/> その他() |
| 6 貸出しをしようとする動物の特性及び状態に関する情報の提供の方法 | <input type="checkbox"/> 貸出しの契約に当たって、あらかじめ、裏面②に掲げる動物の特性及び状態に関する情報を提供 <input type="checkbox"/> その他() |
| 7 4の販売に係る契約時の情報提供及び顧客による確認並びに6の貸出しに係る契約時の情報提供の実施状況に係る記録台帳の保管の方法 | <input type="checkbox"/> 5年間保管 <input type="checkbox"/> 帳簿に記載 <input type="checkbox"/> その他() |
| 8 備 考 | |

備考

- 1 「その他」の場合は、内容を詳細に記入すること。
- 2 この書類の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

① イ 品種等の名称

- ロ 性成熟時の標準体重、標準体長その他の体の大きさに係る情報
- ハ 平均寿命その他の飼養期間に係る情報
- ニ 飼養又は保管に適した飼養施設の構造及び規模
- ホ 適切な給餌及び給水の方法
- ヘ 適切な運動及び休養の方法
- ト 主な人と動物の共通感染症その他当該動物がかかるおそれの高い疾病の種類及びその予防方法
- チ 不妊又は去勢の措置の方法及びその費用(哺乳類に属する動物に限る。)
- リ チに掲げるもののほかみだりな繁殖を制限するための措置(不妊若しくは去勢の措置を不可逆的な方法により実施している場合を除く。)
- ヌ 遺棄の禁止その他当該動物に係る関係法令の規定による規制の内容
- ル 性別の判定結果
- ヲ 生年月日(輸入等をされた動物であって、生年月日が明らかでない場合にあつては、推定される生年月日及び輸入年月日等)
- ワ 不妊又は去勢の措置の実施状況(哺乳類に属する動物に限る。)
- カ 繁殖を行った者の氏名又は名称及び登録番号又は所在地(輸入された動物であつて、繁殖を行った者が明らかでない場合にあつては当該動物を輸出した者の氏名又は名称及び所在地、譲渡された動物であつて、繁殖を行った者が明らかでない場合にあつては当該動物を譲渡した者の氏名又は名称及び所在地)
- コ 所有者の氏名(自己の所有しない動物を販売しようとする場合に限る。)
- タ 当該動物の病歴、ワクチンの接種状況等
- レ 当該動物の親及び同腹子に係る遺伝性疾患の発生状況(哺乳類に属する動物に限り、かつ、関係者からの聴取り等によっても知ることが困難であるものを除く。)
- ソ イからレまでに掲げるもののほか、当該動物の適正な飼養又は保管に必要な事項

② イ 品種等の名称

- ロ 飼養又は保管に適した飼養施設の構造及び規模
- ハ 適切な給餌及び給水の方法
- ニ 適切な運動及び休養の方法
- ホ 主な人と動物の共通感染症その他当該動物がかかるおそれの高い疾病の種類及びその予防方法
- ヘ 遺棄の禁止その他当該動物に係る関係法令の規定による規制の内容
- ト 性別の判定結果
- チ 不妊又は去勢の措置の実施状況(哺乳類に属する動物に限る。)
- リ 当該動物のワクチンの接種状況
- ヌ イからリまでに掲げるもののほか、当該動物の適正な飼養又は保管に必要な事項

飼養施設の平面図

- ケージ等(個)
 照明設備／ 給水設備／ 排水設備／ 洗浄設備／ 消毒設備／ 廃棄物の集積設備／ 動物の死体の一時保管場所／ 餌の保管設備／ 清掃設備／ 空調設備／ 遮光等の設備／ 訓練場

※ 参考様式です。内容を満たしていればこの様式を使用する必要はありません。

ケージ等の規模を示す平面図・立面図

飼養施設の付近の見取図(地図)



※ 参考様式です。内容を満たしていればこの様式を使用する必要はありません。

犬猫等健康安全計画

氏名

申請者 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

住所

電話番号

犬猫等の繁殖を行うかどうか 繁殖を行う 繁殖を行わない

| 項目 | 計画の内容 |
|---------------------------------------|--|
| 1 幼齢の犬猫等の健康及び安全を保持するための体制の整備 | <input type="checkbox"/> 別紙のとおり <input type="checkbox"/> 裏面のとおり |
| 2 販売の用に供することが困難となった犬猫等の取扱い | <input type="checkbox"/> 別紙のとおり <input type="checkbox"/> 裏面のとおり |
| 3 幼齢の犬猫等の健康及び安全の保持に配慮した飼養、保管、繁殖及び展示方法 | <input type="checkbox"/> 別紙のとおり <input type="checkbox"/> 裏面のとおり |

備考 この書類の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

| | |
|--|---|
| <p>1 幼齢の犬猫等の健康及び安全を保持するための体制の整備</p> | <p>(1) 事業者における幼齢の犬猫等の管理体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 動物の状態確認(担当: _____) <input type="checkbox"/> 毎日 _____ 回、健康状態を担当屋が個体枚に記録して情報共有する <input type="checkbox"/> 給餌・給水(担当: _____) <input type="checkbox"/> 飼養施設の清掃・消毒(担当: _____) <input type="checkbox"/> その他 <p>(2) 獣医師との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> かかりつけの動物病院 動物病院名: _____ 動物病院住所: _____ <input type="checkbox"/> 専属獣医師を雇用 <input type="checkbox"/> その他 |
| <p>2 販売の用に供することが困難となった犬猫等の取扱い</p> | <p>(1) 譲渡先及び飼養施設などの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 従業員及びその関係者などの譲渡先を確保している <input type="checkbox"/> 系列店舗または他の事業者(_____)と協力して譲渡会開催 <input type="checkbox"/> 動物愛護団体(_____)と協力して譲渡先を探す <input type="checkbox"/> 専用の飼養スペースを設けている <input type="checkbox"/> その他 <p>(2) 需要調整など</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 系列店舗と連携する <input type="checkbox"/> 他の事業者(名称: _____ 登録番号: _____)と連携する <input type="checkbox"/> 売れ残った犬猫がいる場合は、仕入れ数(繁殖数)を調整する <input type="checkbox"/> その他 |
| <p>3 幼齢の犬猫等の健康及び安全の保持に配慮した飼養、保管、繁殖及び展示方法</p> | <p>(1) 飼養・保管方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生後 _____ 日 までの間は、親兄弟等とともに飼養する <input type="checkbox"/> 十分な大きさの保育用ケージで飼養する <input type="checkbox"/> ワクチン接種 動物病院名: _____ 動物病院住所: _____ <input type="checkbox"/> マイクロチップを装着し、情報の登録・更新方法について購入者に説明する <input type="checkbox"/> 疾病罹患の疑いがあるときには個体毎に隔離し、獣医師の診療を受ける <input type="checkbox"/> 運動等の時間を毎日 _____ 時間以上 設ける <input type="checkbox"/> 繁殖犬については、散歩などの運動を毎日()時間以上行う <input type="checkbox"/> その他 <p>(2) 繁殖方法(繁殖を行う場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 離乳後 _____ 箇月・年 以上の間隔を空け、繁殖犬・猫の状態を見て計画的に行い、必要があれば獣医師の判断を仰ぐ <input type="checkbox"/> 個体毎の繁殖回数は _____ 回 までとする <input type="checkbox"/> 繁殖に供する年齢は _____ 箇月・歳 から _____ 歳 までとする <input type="checkbox"/> 遺伝性疾患等の問題を生じさせる可能性の高い組み合わせによる繁殖は行わない <input type="checkbox"/> 定期的な獣医師の診察: 繁殖犬・猫(繁殖前)及び幼齢の犬猫等(出産後) <input type="checkbox"/> その他 <p>(3) 展示方法(展示を行う場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 展示時間 _____ 時 から _____ 時 まで(20時から翌8時までの展示は不可) <input type="checkbox"/> _____ 時間以上 連続した展示は行わず、展示時間中も適宜休憩させる <input type="checkbox"/> 展示期間中は、 _____ 時間 ごとに _____ 分ずつ 展示を行わない時間を設ける <input type="checkbox"/> 健康状態に異常が認められた場合は展示を行わない <input type="checkbox"/> 顧客に対し、ケージなどをたたかない、大声を出さないなどの注意喚起を行う <input type="checkbox"/> その他 |

※ この裏面は参考様式です。必ずしもこの様式を使用する必要はありません。

動物取扱責任者 実務経験/飼養従事経験証明書

| | | |
|--|---|---------------------|
| 従事者 | 氏名 | |
| | 住所 | |
| 従事した事業所 (飼養施設) | 屋号(名称) | |
| | 所在地 | |
| | 登録者名 | |
| | 登録番号 | 登録自治体： 県・市 登録番号： |
| 従事した種別 | <input type="checkbox"/> 販売 / <input type="checkbox"/> 保管 / <input type="checkbox"/> 貸出し / <input type="checkbox"/> 訓練 / <input type="checkbox"/> 展示 / <input type="checkbox"/> その他() (飼養施設の有無： <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) | |
| 従事した期間 (飼養従事経験にあつては、当該動物を所有し、又は占有した期間) | 平成・令和 年 月 日 から平成・令和 年 月 日 計 年 月 (30日未満切捨て) | |
| <input type="checkbox"/> 従事者について上記のとおり動物取扱業責任者の実務経験を証明します。 <input type="checkbox"/> 第三者による証明が困難なため、上記のとおり従事したことに相違ないことを誓約します。 | | |
| 証明者 | 令和 年 月 日 | |
| 住所： | | |
| 氏名： | Ⓜ | |
| (法人にあつては、その名称および主たる事務所の所在地ならびに代表者の氏名) | | |
| 連絡先： | | |

※ 動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第3条第1項第4号ハを満たす資格(有効期間内の証明書等)又は一定の要件を満たす学校法人の教育機関を卒業の証明書の原本を提示し、その写しを添付してください。

※ 実務経験の証明にあつては、登録証の写しを添付すること。

※ 参考様式です。内容を満たしていればこの様式を使用する必要はありません。

動物取扱責任者の資格要件を満たす証明(裏面)

土地・建物の事業の実施に必要な事業所及び飼養施設に係る権原を示す書類

(1 又は 2、該当する場合は 3)

- 1 固定資産税納税通知書、登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書 のいずれかの原本を提示し、その写しを添付
- 2 賃貸契約書の原本を提示し、その写しを添付
- 3 上記(1) (2)の名義人と申請者が異なる場合は、所有者 又は 管理受託者から場所使用の承諾証明書

| 第一種・第二種動物取扱業の事業の実施に係る場所使用の承諾証明書 | | |
|---|----------------------------|--|
| 事業実施場所 | 屋号(名称) | |
| | 所在地 | |
| 事業実施場所の使用者(契約者) <small>※1</small> | 氏名 | |
| | 住所 | |
| 使用を承諾した期間 | 平成・令和 年 月 日 から 平成・令和 年 月 日 | |
| 使用の承諾の条件 <small>※2</small> | | |
| <p>上記のとおり、第一種・第二種動物取扱業に係る事業所、飼養施設として使用を承諾したことを証明します。</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">事業実施場所の所有者 又は 管理受託者<small>※3</small></p> <p style="margin-left: 40px;">住所 :</p> <p style="margin-left: 40px;">氏名 : 印</p> <p style="text-align: center;">(法人にあっては、その名称および主たる事務所の所在地ならびに代表者の氏名)</p> <p style="margin-left: 40px;">連絡先 :</p> | | |

※1 使用者と契約者が異なる場合、このことが確認できる証明書等を別に提出してください。

※2 使用の承諾に条件(業種、取扱う動物が限定されている)がある場合はその旨を記載してください。

※3 事業実施場所の所有者 又は 管理受託者が複数名いる場合、その全員の住所及び氏名を記入の上捺印してください(書ききれない場合別紙として添付可能です。)。また、事業実施場所の所有者 又は 管理受託者が確認できる証明書の写しを添付してください。

※4 参考様式です。内容を満たしていればこの様式を使用する必要はありません。

土地・建物の事業の実施に必要な事業所及び飼養施設に係る権原を示す書類裏面